



マギーズ東京の見学に行ってきました

東京の湾岸エリアを走る新交通ゆりかもめの市場前駅で降り、5分ほど歩いたところにある会員制英語村「マイビレッジ」を目印に左に曲がると、木のぬくもりを感じられる2棟のロッジ風建物が見えてきます。窓が大きく明るい開放的な空間があり、2棟をつなぐテラスが印象的でした。そして、建物に入ると何とも言いえない温かい雰囲気を感じました。

マギーズ東京は、イギリスで20か所運営されているマギーズがんケアリングセンターのコンセプトをもとに作られた、日本における第1号のセンターです。がんになった人とその家族や友人など、がんに影響を受けるすべての人がとまどい孤独なとき、気軽に訪れて、安心して話したり、また自分の力をとりもどすサポートをする場所、お茶を飲んだり、本を読んだりして静かに過ごしたり、看護師や心理士と一緒に考え、実用的・心理的・社会的なサポートを探す手伝いをしたり、第2の我が家を目指しています。

また、寄附やボランティアの協力を得て運営されているので、基本的に無料で利用できます。

開館時間は平日の10時から16時です。興味を持たれた方は一度訪れてみてはいかがでしょうか。



マギーズ東京

住所：東京都江東区豊洲6-4-18 TEL:03-3520-9913



がん患者セミナー&cafeを開催しました



10月28日(金)に平成28年度 第3回がん患者セミナー&cafeを開催しました。当日は冷たい雨が降る中でしたが、外来治療中の方、入院中の患者さん、ご家族、院外通院中の方にご参加いただきました。

セミナーの様子



今回は「がん患者さんのリハビリテーション～筋力UP、ストレッチを中心に～」をテーマに、当院理学療法室 萩之内理学療法士を講師に招き、体の軸を鍛えることの大切さなどをお話いただきました。実際に椅子に座ったままでもできる運動やストレッチを教えていただき、参加者みんな実践しました！リハビリについてなかなかゆっくり聞く機会がなかった方もおられ、実践を交えて教えていただいたことで「役に立つ話をありがとうございました。」「教えてもらったストレッチ体操を取り入れていきたいです。」などの感想をいただきました。その後のカフェでも治療後の体力についてや、家族への感謝を語られたり、仕事に復帰されたお話などと話題が広がっていました。「ここがあると、ちょっとしたときの心のささえになります。」とのお言葉を頂戴し、相談員も心が温かくなりました。

次回 1月27日(金)「がん治療と仕事の両立。利用できる制度について」
～治療と暮らしのこと、障害年金について～
講師：東京都社会保険労務士会板橋支部 社会保険労務士



次回ワーキング・サポート(就労支援)12月日程

1回目：平成28年12月6日(火)、2回目：同13日(火)、3回目：同20日(火)の全3回コースです。
参加費は無料。お申し込みは当センターまで。詳細はパンフレットをご参照ください。

